



レーザ顕微鏡を用いた素材・製品の表面性状測定

性状評価が必要な表面、表層の粗さ測定をお手伝いいたします。

試験の概要

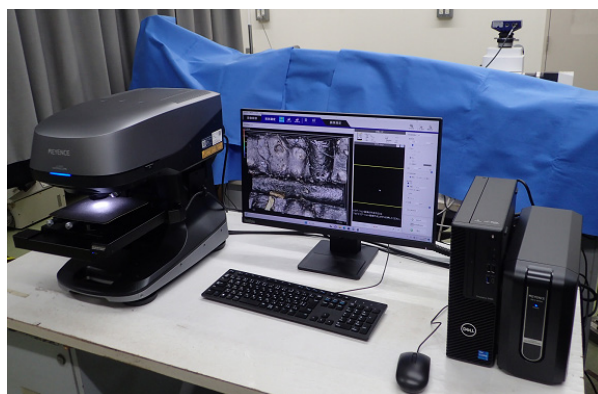
● 試験の特長

- ・ 非接触で測定可能
塗装面に直接接触せずに測定できるため、塗装の表面に損傷を与えません。
- ・ 高精度な形状測定
塗装面の微細な凹凸や段差、欠陥などを高精度に測定できます。
- ・ 3D形状の把握
塗装面の3次元形状を把握できるため、形状に関する詳細な情報を得られます。

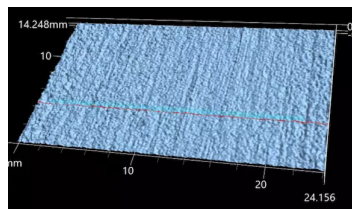
● レーザ顕微鏡の仕様

白色干渉計搭載 レーザ顕微鏡 VK-X3000、(株)キーエンス社製

光源	短波長レーザ光源 (白色干渉計搭載)
総合倍率	42～9600倍
対物レンズ倍率	× 5、× 10、× 20、× 50
高さ方向最小分解能	0.01nm



表面観察の対象例



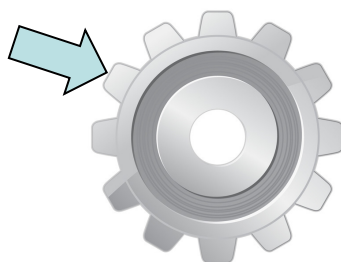
塗装面



接着面



可動部品



医療器具

バイアル、
アンプル、
シリンジ
などのガラス面



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2025 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

